国営緊急農地再編整備事業

「南周防地区」変更計画の概要

暗渠排水整備後の農地での大豆収穫状況　伊陸　（柳井市）

平成31年3月

農林水産省

中国四国農政局

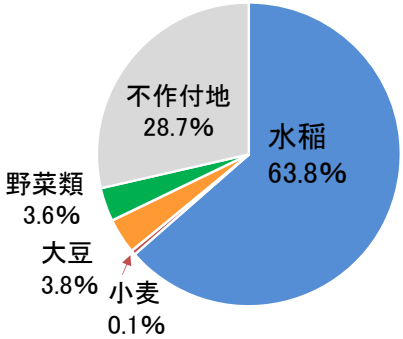
南周防農地整備事業所

1．地域の概要

■本地区は、山口県の東部に位置しており、瀬戸内海を南に望む温暖な地域です。

■内陸の中山間地域や田布施川沿いの平坦部、室津半島など多様な環境のなかで、瀬戸内海に面した棚田や、農地周辺の里山など変化に富んだ景観が特徴です。

■地域の農業は、水稲が中心となっています。



事業実施前の水田利用率

2．事業の必要性

■本地区のほ場は、一部区画の条件が整っているものもありますが、多くは狭小、不整形で農作業に大変な労力がかかっています。

■地区内の一部のため池では、老朽化により漏水などが発生し、農業用水が十分利用できない状態となっています。

■このような状況から、担い手への農地利用集積が進まず、地区内のほ場では２割以上が耕作放棄地となっており、今後も耕作放棄地が増えていくおそれがあります。

狭小なほ場

整備前の耕作放棄地

3．事業の目的

■区画整理（ほ場整備）、ため池整備、暗渠排水を一体的に施工することで、生産性・収益性の向上を図り、担い手への農地の利用集積を進めることを目的としています。

4．事業の概要

■関係市町

山口県光市、柳井市、熊毛郡田布施町

■受益面積

工種	受益面積	地区数等
区画整理（ほ場整備）	389ha	30換地区
ため池整備	36ha	6箇所
暗渠排水（単独）	182ha	8地区
計	576ha	―

区画整理とため池整備の受益面積に重複を含む
受益面積は、法面等を含む

■主要工事計画

区画整理（ほ場整備）	整地工	389ha
	水路工	159km
	暗渠排水工	358ha
ため池整備		6箇所
暗渠排水（単独）		168ha

暗渠排水工及び暗渠排水（単独）面積は、植栽面積

■総事業費

２６０億円（平成29年度単価）

■事業期間

平成２３年度～平成３９年度（予定）

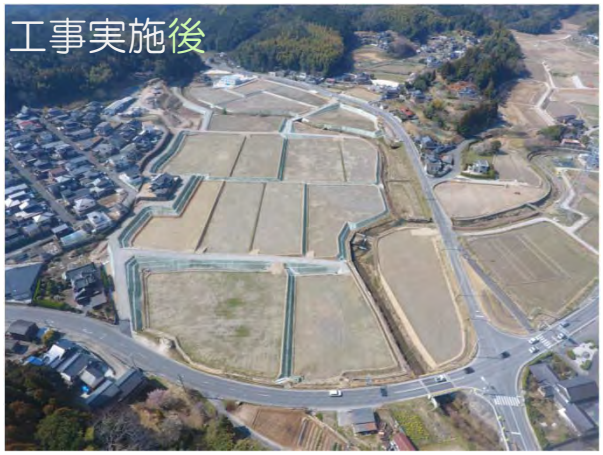
5．事業の負担内容

工種	国	山口県	市町	受益者（農家）
区画整理（ほ場整備）	$\frac{1,000}{1,500}$	$\frac{378}{1,500}$	$\frac{75}{1,500}$	$\frac{47}{1,500}$
ため池整備	$\frac{1,000}{1,500}$	$\frac{378}{1,500}$	$\frac{92}{1,500}$	$\frac{30}{1,500}$
暗渠排水（単独）	$\frac{1,000}{1,500}$	$\frac{378}{1,500}$	$\frac{75}{1,500}$	$\frac{47}{1,500}$

6． 事業の効果

■平成24年度より工事が本格化し、区画整理による区画拡大や暗渠排水による排水性の改善、ため池整備による農業用水の確保などにより、効率的な営農を行うための基盤が整ってきています。

（区画整理の実施状況）



中西換地区（田布施町）

（ため池整備の実施状況）

宮ヶ原池（柳井市）

（暗渠排水の実施状況）

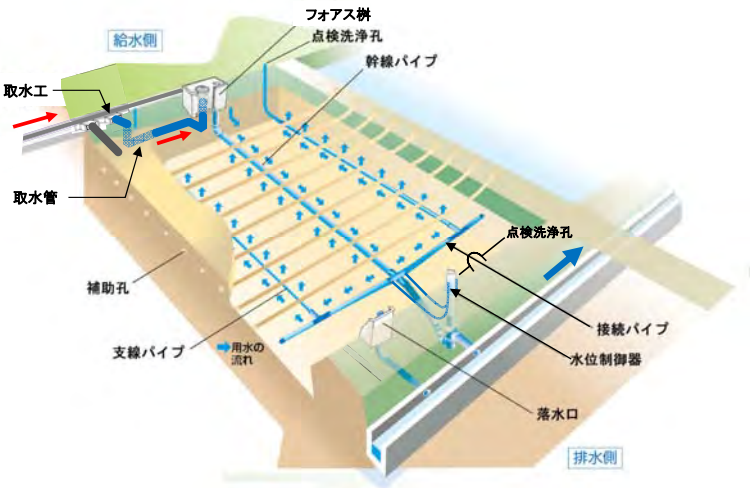
葛岡・瓜迫換地区（田布施町）

■整備が進んだ団地では、集落営農法人などの担い手が農地を借り受け、水田で小麦や大豆、たまねぎなどの畑作に取り組み、新たな営農が開始されています。

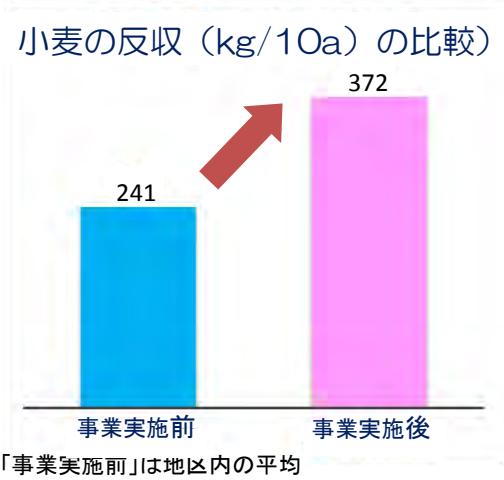
たまねぎ収穫状況
日積（柳井市）

小麦収穫状況
木地換地区（田布施町）

■「フォアス」という地下かんがい機能を有する暗渠排水を整備することで、畑作時における地下かん水が可能となっています。



フォアスの概要



「事業実施前」は地区内の平均
「事業実施後」はA法人のH30年産の平均
※（フォアスの効果だけでなく、営農技術の向上などの複合的な要因により、成果が出ています）

■将来は、アスパラガス、いちじく、りんどう（花）などの収益性の高い作物の導入拡大を計画しています。

（他地区における、高収益作物の事例）

アスパラガス栽培状況（柳井市）

いちじく、いちじくわいん（田布施町）

7．地域の連携

■農地保全の活動

ほ場整備をきっかけに、地域で農地を保全する活動組織が設立され、多面的機能支払交付金や中山間直接支払交付金を活用して、農地の草刈りや水路・農道の維持管理、景観保全や生態系維持のための活動など、農業施設や地域環境を保全するための取り組みが広がっています。

農道の維持・管理

地域住民参加による、地域景観の保全

■集落営農法人の連携

地域内の集落営農法人とJAが出資して集落営農法人の連合体であるアグリ南すおう㈱が平成29年３月に設立されました。肥料などの資材の共同購入や農業用機械の共同利用、ヘリ防除技術の習得、草刈作業を軽減する被覆植物の播種実施など、各集落営農法人の営農をサポートする活動が行われています。

ヘリ防除技術の習得状況

被覆植物の播種実施状況

8．計画変更について

■本事業は、平成23年度に着工した後、事業の対象とする農地に編入や除外が生じたこと、雨による法面崩れ防止のための植生シート設置や軟弱地盤対策の追加実施、道路・水路の追加などにより事業費が増加していることから、土地改良法令等に基づき国営事業計画の変更手続きを進めています。

植生シート

■この手続きには、事業に参加する受益者（農家）の方々から同意署名簿への署名、押印をいただくこととなりますので、ご協力をお願いします。

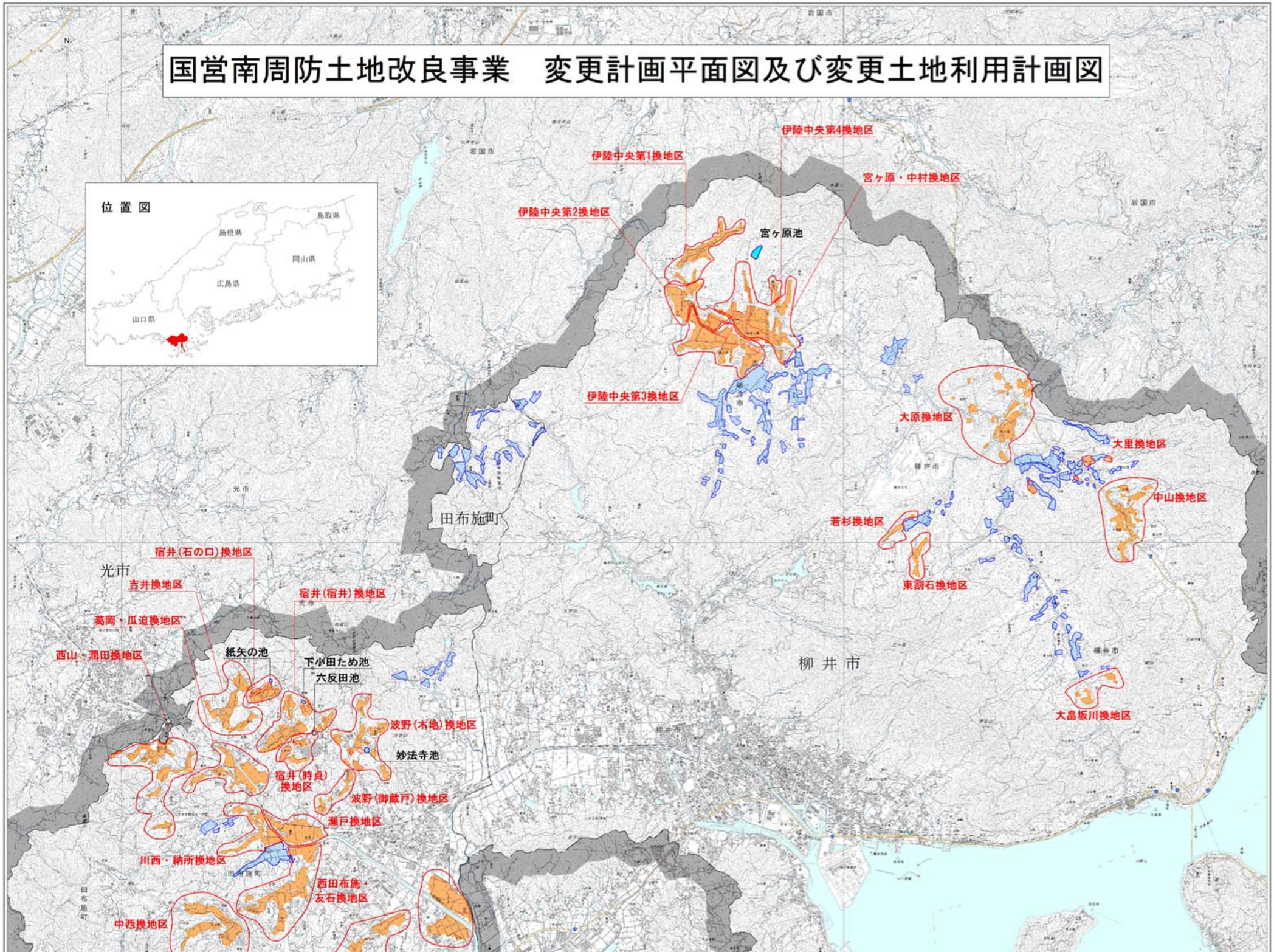
■同意署名の時期は平成31年4月以降となります。

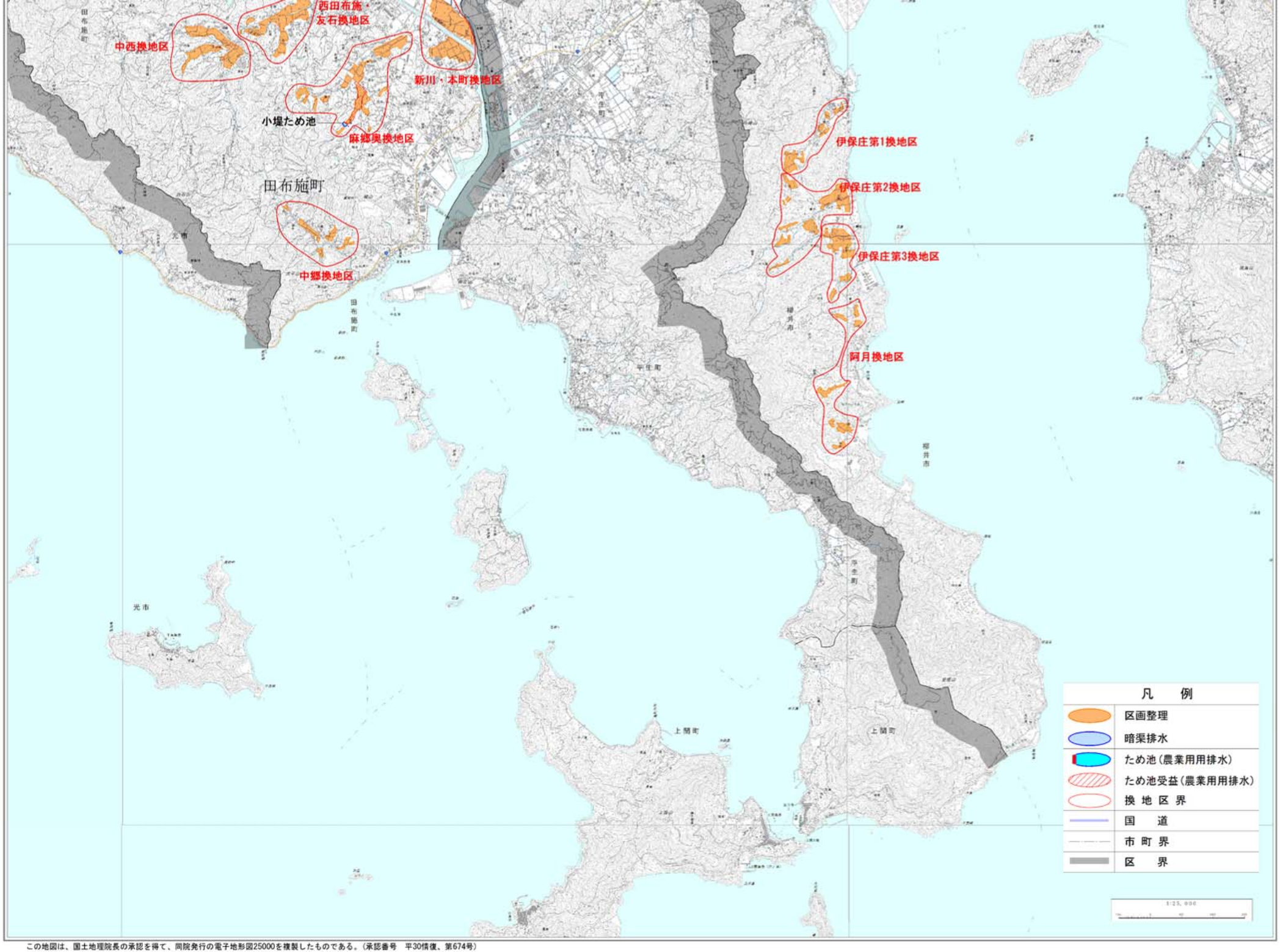
軟弱地盤の状況

当初計画と変更計画の比較

項　目	当初計画	変更計画
受益面積(ha)	446ha	576ha
区画整理 農業用用排水（ため池整備） 暗渠排水（単独）	274ha 37ha 158ha	389ha 36ha 182ha
主要作物	水稲、大豆、小麦、キャベツ、たまねぎ	水稲、大豆、小麦、キャベツ、たまねぎ、アスパラガス、いちじく、りんどう
事業費(百万円) 国営事業費（全体）	11,200	26,000
区画整理 農業用用排水（ため池整備） 暗渠排水（単独）	9,263 693 1,244	23,067 1,045 1,888

国営南周防土地改良事業　変更計画平面図及び変更土地利用計画図





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号　平30情復、第674号）

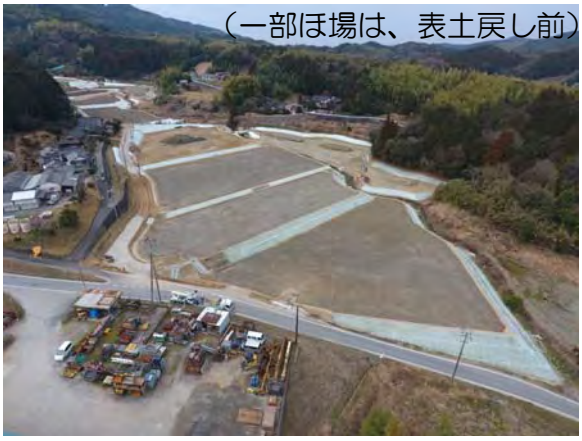
ほ場整備で、地域を変える、地域が変わる

工事実施前

工事実施後（平成30年度施工）

瀬戸換地区（田布施町）

時貞換地区（田布施町）



東割石換地区（柳井市）

農林水産省　中国四国農政局　南周防農地整備事業所
〒742-1502
山口県田布施町大字波野585-1
TEL：0820－51-1007　FAX：0820-52-1330